



The correct way to wear shoes

きみは、どんなふうにくつをはいたり、ぬいだりしているかな。正しいくつのはきかた・ぬぎかたをおぼえると、歩くことが楽しくなるし、体もけんこうになるんだよ。1 から 6 までじゅんばんにやってみて、できたところにチェックをしてね!

1 くつ下をのばしてはく



2 くつのなかをからっぽにする



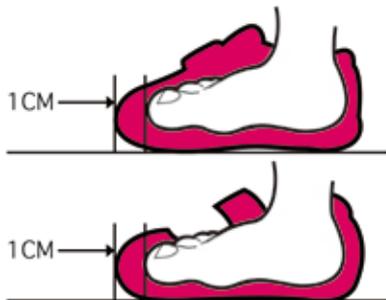
3 ベルトを外して足を入れる



4 かかとをトントンして、ベルトをとめる



5 つま先のほうによゆうがあるか、かくにんする



6 ベルトを外して、手をつかってぬぐ



For Papa & Mama

正しく靴を履くことは、未熟でやわらかく、日々成長する子どもの足に
よりよい発達を促します。子どもだけでなく、大人も同じ効果を得ることが
できます。親子で正しい靴の履きかた・脱ぎかたを実践してみてください。

きちんとはくと、
気持ちがいいね!



1 くつ下をのばしてはく



靴下は、足を衝撃から守り、汗を吸いとり蒸れにくくしてくれる大切なアイテムです。しわやよれができていないか確認してください。

2 くつのなかをからっぽにする



外で遊ぶことが多い子どもたちの靴には、砂や石が入ることも。足を怪我から守るために、靴のなかの異物を取り除いてください。

3 ベルトを外して足を入れる



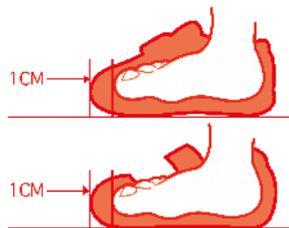
ベルトをつけたままにせず、そのつど外してから履きます。ベルトをとめるときは、足の甲からかかとまでしっかり止めてください。

4 かかとをトントンして、ベルトをとめる



つま先をトントンしてかかとを入れて靴を履くのではなく、かかとをトントンと地面に打ちつけてから、ベルトをとめましょう。

5 つま先のほうによゆうがあるか、かくにんする



つま先に1cm程度の余裕幅は、毎回のステップごとに足指を十分に動かせる幅です。足指でしっかり地面をつかみ動かすことで、土踏まずの形成につながります。

6 ベルトを外して、手をつかかってぬぐ



靴を脱ぐときも、手をつかかって脱ぐことが大切です。靴を大切に扱うことはマナーでもあり、靴の寿命も長くなります。



子どもの足もとの成長を しっかりサポート

スイッシーズは、『子どもの足を育てるのは子ども靴』という認識のもと、足の発育に必要な条件をスイス人エンジニアにより特別にデザイン開発された独自ソールテクノロジーが特徴のスイス生まれの子ども靴ブランド。第二の心臓と呼ばれる足裏の五感を育てる“足育”をコンセプトに、心と体の健全な発育を足もとからサポートします。そのソフトな履き心地を是非体感してください。

スイッシーズをはいて感じたことを書いてみよう!

スイッシーズのミッドソールは、足うらを刺激するようにつくられていて、とっても履きごちがいいんだ。Facebookのウォールにスイッシーズを履いている写真と一緒に、履いた感想をアップしてね。みんなからの感想を待っているよ。

www.facebook.com/swissies.info

swissies 2012 秋冬モデル



swissies TOMMY
¥7,980 16~24cm
SW-TEX



swissies MARU
¥7,980 16~24cm
SW-TEX



swissies VEGAI
¥6,930 16~22cm
SW-TEX



swissies ERAI
¥7,980 16~22cm

※SW-TEXとは、独自素材のウォータープルーフテキスチャー。



【お問い合わせ】 swissies カスタマーサービス ☎0120-985414 www.swissies.jp